

地方創生 やらまいか通信 vol.64

発行日：平成 28 年 10 月 31 日

輝く未来へ今、袋井が動き出す！

地域経済分析システム(RESAS)の活用

ECOPA のお客さんはどこから来てるの?

RESAS「観光マップ」From-to 分析

RESASが普及することにより、多様な主体が地域について語り合える「共通言語」としての役割が期待されています。

○地域経済分析システム（RESAS）とは…

いわゆる「ビッグデータを活用した地域経済の見える化システム」

経済分野に限らずさまざまなデータを搭載

- パソコンやスマートフォンのブラウザ（Google Chrome 推奨）を通じていつでも、どこでも、だれでも閲覧可能
- 公的なデータ（国勢調査、経済センサス、農林業センサス等）のみならず民間事業のデータも搭載。

RESAS

検索



RESAS を用いて把握できること（一例）

- ①地域の雇用を支える産業、②地域を支える「地域中核企業」候補、
- ③自治体の収支、④農業部門別の販売金額、⑤観光客の数や出発地、
- ⑥インバウンド観光客の消費動向、⑦現在及び将来の人口構成、
- ⑧住民の転入・転出先 ⑨各種指標の地方自治体間での比較etc



市職員向けの研修会開催（データに基づく論理的な思考の重要性など）

RESAS を活用した政策立案ワークショップ

個人の「経験」や「勘」、「思い込み」に陥りがちな仮説を…
RESAS を活用し、新たな成長の可能性、「伸びしろ」を探る！

